

平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年8月13日

上場会社名 日和産業株式会社
 コード番号 2055 URL <http://www.nichiwasangyo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中澤 敬史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長・総務部長 (氏名) 安井 秀夫

TEL 078-811-1221

四半期報告書提出予定日 平成30年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	10,127	△0.3	220	△16.9	249	△16.6	170	△17.8
30年3月期第1四半期	10,155	△3.2	265	80.7	299	81.2	206	81.2

(注)包括利益 31年3月期第1四半期 190百万円 (△17.6%) 30年3月期第1四半期 231百万円 (247.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	8.81	—
30年3月期第1四半期	10.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	28,487	17,390	61.0
30年3月期	27,900	17,296	62.0

(参考)自己資本 31年3月期第1四半期 17,390百万円 30年3月期 17,296百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
31年3月期	—				
31年3月期(予想)		0.00	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年 3月期の連結業績予想(平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,000	1.0	300	△43.4	350	△38.4	250	△36.4	12.95
通期	41,500	3.7	700	△8.0	800	△5.4	500	△4.8	25.89

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年3月期1Q	20,830,825 株	30年3月期	20,830,825 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

31年3月期1Q	1,518,731 株	30年3月期	1,518,717 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期1Q	19,312,104 株	30年3月期1Q	19,312,275 株
----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景に設備投資の増加や雇用・所得環境の改善傾向にあるものの、米国の保護主義的な政策による貿易摩擦の懸念が生じており、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

配合飼料業界におきましては、主原料である米国産とうもろこしの価格は、南米産とうもろこしの減産の懸念から高値で推移しました。副原料である大豆粕につきましても、南米産大豆の減産や米中貿易問題に起因して相場は一時上昇しました。また、為替相場は米国の利上げの影響により円安となりました。海上運賃は堅調に推移しております。

このような状況のなか、当社は配合飼料価格の値上げを行いました。生産性の向上や経費の削減にも引き続き注力いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は101億27百万円（前年同期比0.3%減）となりました。利益面につきましては、営業利益は2億20百万円（前年同期比16.9%減）となり、経常利益は2億49百万円（前年同期比16.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億70百万円（前年同期比17.8%減）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

飼料事業

売上高は97億68百万円（前年同期比0.1%増）となり、セグメント利益（営業利益）は3億65百万円（前年同期比22.6%増）となりました。

畜産事業

売上高は3億58百万円（前年同期比8.6%減）となり、セグメント損失（営業損失）は7百万円（前年同期はセグメント利益（営業利益）58百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億86百万円増加し、284億87百万円となりました。これは、主に現金及び預金が3億61百万円、受取手形及び売掛金が2億38百万円増加したことによるものです。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ4億92百万円増加し、110億96百万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金が1億29百万円増加したことによるものです。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ94百万円増加し、173億90百万円となりました。これは、主に利益剰余金が73百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績予想につきましては、平成30年5月11日に公表した連結業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,147,912	10,509,865
受取手形及び売掛金	9,415,559	9,654,527
商品及び製品	148,892	136,378
仕掛品	356,812	352,824
原材料及び貯蔵品	1,719,772	1,691,382
その他	422,219	487,679
貸倒引当金	△120,875	△130,816
流動資産合計	22,090,293	22,701,840
固定資産		
有形固定資産	3,794,634	3,812,324
無形固定資産	13,004	12,487
投資その他の資産		
長期貸付金	1,236,589	1,167,046
破産更生債権等	2,045,440	2,059,831
その他	940,977	960,968
貸倒引当金	△2,220,000	△2,227,000
投資その他の資産合計	2,003,007	1,960,846
固定資産合計	5,810,646	5,785,659
資産合計	27,900,940	28,487,499
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,999,411	5,128,888
短期借入金	4,269,000	4,269,000
未払法人税等	21,734	106,916
賞与引当金	113,464	169,291
その他	1,085,516	1,310,400
流動負債合計	10,489,126	10,984,496
固定負債		
長期末払金	84,240	84,240
退職給付に係る負債	31,114	28,138
固定負債合計	115,354	112,378
負債合計	10,604,480	11,096,874
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,011,689	2,011,689
資本剰余金	1,904,186	1,904,186
利益剰余金	13,441,893	13,515,552
自己株式	△295,754	△295,759
株主資本合計	17,062,013	17,135,668
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	245,901	241,589
繰延ヘッジ損益	△11,455	13,366
その他の包括利益累計額合計	234,446	254,956
純資産合計	17,296,459	17,390,624
負債純資産合計	27,900,940	28,487,499

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	10,155,994	10,127,512
売上原価	9,185,035	9,235,010
売上総利益	970,959	892,501
販売費及び一般管理費	705,635	672,124
営業利益	265,323	220,376
営業外収益		
受取利息	7,130	8,776
受取配当金	10,341	11,155
売電収入	15,446	15,499
その他	30,583	20,435
営業外収益合計	63,502	55,867
営業外費用		
支払利息	15,605	14,517
売電費用	9,599	8,555
その他	4,572	3,809
営業外費用合計	29,776	26,881
経常利益	299,049	249,362
税金等調整前四半期純利益	299,049	249,362
法人税等	92,070	79,142
四半期純利益	206,979	170,220
親会社株主に帰属する四半期純利益	206,979	170,220

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	206,979	170,220
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,354	△4,311
繰延ヘッジ損益	11,058	24,821
その他の包括利益合計	24,413	20,509
四半期包括利益	231,392	190,730
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	231,392	190,730
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産を投資その他の資産の区分に表示しております。